

追補・正誤

P47 欄外補註

平均値幅の推定は、本来 t 分布を用うべきものである。今、各資料の計測回数 N が分かっていないのでその適用法がなく、自由度 ∞ として便宜的手段を仮用したから、実際推定幅は表1(P49)より大となる。結果は資料間の交渉は一層濃くなり、整序の可能性は増す。

P54 左欄16行

(昭和)23年は46年のミスプリントであるから、訂正する。